平成29年度

共済懇談会の主な意見と要望

共済懇談会は埼玉県独自の事業として毎年実施しており、開催の目的は、「組合員に共済事業の内容と現状をご理解いただき、制度を有効にご活用いただくこと」、また、「共済事業に対する組合員からのご意見・ご要望を今後の事業運営に反映させること」としており、本年度においても、下記4会場で開催し、288名の組合員の皆様にご出席をいただきました。

ご出席いただきました組合員の皆様及び開催にあたり、ご協力いただきました各所属所の共済事務担当者の皆様にあらためてお礼申し上げます。

当日は、「医療保険制度・本組合の状況」・「公的年金制度の現況」・「保健事業における疾病予防対策事業等」について、ご説明申し上げた後、共済制度全般に対するご要望等(事前・当日)について、会場ごとにご出席いただいた職員側議員の方々を中心に回答をさせていただきましたが、去る10月25日の職員側議員協議会において、各会場から寄せられたご要望等の全件をあらためて検証していただいております。

今後は、平成30年度予算編成時において、更なる協議をし、実施できるかどうかの判断をしていただく運びとなっております。

なお、主なご意見・ご要望に対する回答について、一部の内容ですがご報告いたします。

また、共済懇談会資料及び議員協議会での検討状況については、共済組合ホームページに掲載しておりますので、こちらも是非、ご覧いただき、ご質問等ございましたら担当課へお問い合せください。

共済懇談会　会場一覧表

開催日	選挙区	議員	開催場所	参加人数
9月26日(火)	第3区 第5区	坂本　善雄(深谷市) 持田　明彦(小川町)	寄居町役場　6階大会議室	68名
10月2日(月)	第1区	國分　政義(さいたま市) 板山　裕樹(草加市) 川野　道広(川口市)	さいたま市「さいたま共済会館」 6階ホール	93名
10月5日(木)	第2区	松本　貢一(新座市) 横溝　光男(川越市) 半貫　芳男(狭山市)	川越市「氷川会館」　2階「桐」	77名
10月11日(水)	第4区	白井　　正(吉川市) 堀部　信和(久喜市)	蓮田市「ハストピア」 多目的ルーム	50名
			合計	288名

短期給付関係

Q 出産費用の補助金を増額してほしい。

A 共済組合が支給する出産費については、地方公務員等共済組合法の規定により42万円と定められております。この金額は、国の方針により平成23年4月から国民健康保険を含む全ての医療保険者に対し統一された金額となっておりますので、本組合独自で変更することはできない状況となっております。

また、出産費附加金は、平成25年度に関係機関からの附加給付の縮減を求める通知により、現在の2万円となっており、増額することは難しい状況ですので、ご理解をお願いいたします。

Q 標準報酬の取扱いとして、随時改定の場合でも保険者算定ができるようにしてほしい。

A 年間平均による保険者算定は、被用者年金一元化に伴い、標準報酬制が導入された際に地方公務員等共済組合法に規定されたものです。その取扱いについて関係機関に確認したところ、規定にあるとおり定時決定の場合のみ行うよう見解が示されておりますので、ご理解をお願いいたします。

なお、保険者算定について、随時改定の場合も取扱うようにとのご意見については、関係機関へ要望して参ります。

持田議員（寄居会場）

長期給付関係

Q 年金制度に関する説明会や相談会などを実施してほしい。

A 現在、年金制度に関して組合員の皆様向けに実施している説明会については、「共済懇談会」を県内４会場４回及び「退職準備研修会」を県内３会場６回に分けて開催しております。「退職準備研修会」については、退職を間近に控えた組合員の皆様を対象に開催しておりますが、どちらの説明会も、原則、参加される方の年齢制限は設けておりません。

特に「退職準備研修会」では、公的年金制度の概要説明や個人的に年金制度に関する様々な疑問点について個別相談会を実施しておりますので、ご興味がございましたらご参加いただければと思います。

なお、各自治体において、年金制度説明会や個別相談会など実施される場合において、ご要望がございましたら年金課職員が出向きまして制度説明等させていただきますのでよろしくお願いいたします。

Q 長期給付の給付額を減らさないでほしい。

A 共済組合では、組合会において医療保険制度及び年金制度に関する要望等を決議いたしまして、全国市町村職員共済組合連合会理事長あてに決議書を提出して、関係機関へ持続可能な制度運営及び堅持されるよう働きかけを行っております。とりわけ年金制度については、世代間の公平を図り、給付と負担の均衡を保ち雇用と年金の接続を重視しながら現行65歳満額支給制度を引き続き堅持させる等、多岐に亘って要望しておりますので、ご理解を賜りますようお願いいたします。

國分議員（さいたま会場）

福祉事業関係

1 保健事業関係

Q 歯科健康診査助成を被扶養者も対象にしてほしい。

A 本年度より組合員を対象に助成を実施したところですが、対象者の拡充については、職員側議員協議会等において慎重に検討して参ります。

Q がん検診等の助成を住民検診以外で受検した場合についても助成してほしい。

A 本組合のがん検診の助成は、健康増進法に基づき各自治体が実施する住民検診に協力し、検診費用の一部を助成することと定められていることから、住民検診以外のがん検診に助成することはできません。

なお、人間ドック・併診ドックを受診した際のオプション等でがん検診等を受診した場合、助成の対象となっておりますのでご理解をお願いいたします。

松本議員（川越会場）

Q えらべる倶楽部の契約施設全て、会員証の提示で割引等の利用ができるようにしてほしい。

A 施設側の都合で、全ての契約施設に会員証提示だけで割引等の利用ができない状況ではございますが、今後も引き続き、利便性向上のため会員証提示だけで割引等できる施設の拡充を委託業者に交渉させていきますので、ご理解をお願いいたします。

坂本議員（寄居会場）

Q えらべる倶楽部の利用状況、当該アウトソーシングに係る契約等の経費について説明してほしい。

A えらべる倶楽部の経費につきましては、制度導入当初より、組合員１人当たり月額125円となっており、本年度の年会費総額は約8,500万円となっております。

また、利用状況につきましては、毎年、『共済だより』８月号で前年度利用状況を、今号で上半期の利用状況をお知らせしているところです。

なお、平成28年度の利用実績は、延べ約105,900人の方にご利用いただいており、組合員受益額約１億5,200万円から年会費総額約8,500万円を差し引いた費用対効果額は6,700万円となっております。

Q 共済組合で、埼玉県コバトン健康マイレージ事業への参加をしてほしい。

A 埼玉県コバトン健康マイレージ事業とは、埼玉県が主体となって歩数計等を使ってウォーキングを楽しんでもらい、歩いた歩数によってポイントが付与され、付与されたポイントにより各種サービスが受けられる事業です。保険者である本組合も事業に参加可能であり、本組合独自のポイント付与事業も展開できることから、導入に向け検討して参ります。

板山議員（さいたま会場）

2 貯金事業関係

Q 共済預金の利率について、現行の支払利率（1.8%）から引上げをしてほしい。

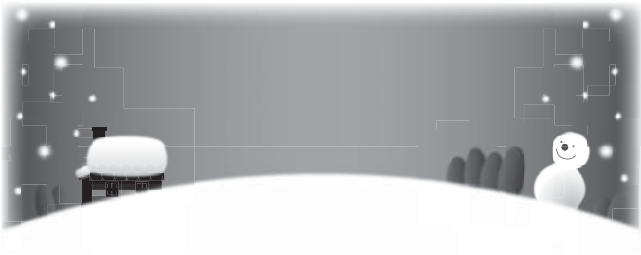
A 共済預金に係る資金運用の環境については、マイナス金利政策の導入などにより厳しい状況が続いていますが、平成30年度の予算編成期に慎重に議論して参ります。

横溝議員（川越会場）

Q 預金限度額を引上げてほしい。

A 共済預金の限度額の引上げについては、預金利率に影響を及ぼす恐れがあることから難しいと考えておりますのでご理解をお願いいたします。

白井議員（蓮田会場）



草津保養所関係

Q 被扶養者でない配偶者をアルペンローゼの補助対象としてもらいたい。

A アルペンローゼの補助金については、福祉事業の一環として行っております。福祉事業については、地方公務員等共済組合法により組合員及び被扶養者のため必要な事業を行うこととされており、被扶養者でない方を補助対象とすることはできないこととなっておりますのでご理解ください。

Q アルペンローゼに、犬が一緒に泊まれる部屋をもう一度検討してほしい。

A アルペンローゼは建物及び敷地の規模も小さく、その中でペット同伴のスペースや設備を確保するのは多くの課題があり、アルペンローゼ内での同伴は難しいと考えておりますが、他の方法で何か対応できることがないか研究していきたいと思います。

川野議員（さいたま会場）

福祉施設利用補助関係

Q 年度利用回数を増加してほしい。

A レクリエーション施設の利用回数の増加については、他の保健事業も含め、保健事業検討委員会等で慎重に検討させていただきます。

半貫議員（川越会場）

Q 契約保養所の空き状況をネットで閲覧、予約できるようにしてほしい。

A 本組合のホームページから各契約施設のホームページをご覧いただけるよう設定しておりますので、是非ご活用ください。

堀部議員（蓮田会場）